

Please check the examination details below before entering your candidate information

Candidate surname

Other names

Centre Number

Candidate Number

--	--	--	--	--

--	--	--	--

Pearson Edexcel Level 3 GCE

Time 2 hours 30 minutes

Paper
reference

9JA0/01

Japanese

Advanced

**PAPER 1: Translation into English, Reading
comprehension and Writing (research task)**

**You do not need any other materials. Dictionaries are not allowed
in this examination. Documentation relating to the research project
is not allowed in this examination.**

Total Marks

Instructions

- Use **black** ink or ball-point pen. You may use pencil for Section C.
- **Fill in the boxes** at the top of this page with your name, centre number and candidate number.
- Answer Question 1 in Section A. Answer **all** questions in Section B. You must answer **one** question from Section C. Write between 600 and 700 characters for your chosen question in Section C.
- We recommend you spend 20 minutes on Section A: Translation into English, 45 minutes on Section B: Reading and 1 hour 25 minutes on Section C: Writing (research task).
- Answer the questions in the spaces provided
– *there may be more space than you need.*

Information

- The total mark for this paper is 80.
- The marks for **each** question are shown in brackets.

Advice

- Read each question carefully before you start to answer it.
- Check your answers if you have time at the end.

Turn over ►

P70724RA

©2022 Pearson Education Ltd.

Q:1/1/1/1/1/



P 7 0 7 2 4 R A 0 1 2 4



Pearson

DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

BLANK PAGE



SECTION A: TRANSLATION INTO ENGLISH

Write your answer in the space provided.

We recommend you spend around 20 minutes on this section.

- 1 Translate the following text from Japanese into English.

手作りカレンダーで被災地しえん

私たちの学校では、毎年11月に次の年のカレンダーを作ります。このとき、他の学年の人とグループになるので、新しい友だちもできるし、
じょうきゅうせい
 上級生はリーダーシップの力が付きます。

カレンダーのテーマは、季節の食べ物や日本の昔話など色々あります。絵ができあがったら、近くの工場で印刷してもらいます。カレンダーを親や近所の人に売って集めたお金は東日本大震災の被災地に送ります。

この活動では、被災地の問題をしっかり理解するだけではなく、自分たちができることを考えて行動します。

(20)

(Total for Question 1 = 20 marks)

TOTAL FOR SECTION A = 20 MARKS



P 7 0 7 2 4 R A 0 3 2 4

SECTION B: READING

We recommend you spend around 45 minutes on this section.

Open-response questions do not have to be written in full sentences and you may respond using single words or phrases.

You may use words from the texts but you must not copy whole sections.

- 2 下の文章を読みなさい。ブログです。

大学入学共通テスト、高校生の意見

私は最近ツイッターで、新しく始まる大学入学共通テストについて、高校生の意見を聞きました。

多くの高校生は、情報が足りないことが不安だそうです。田村さんは「先生も新しい試験がどうなるか知らないので、私たちをサポートすることができない。」とコメントしました。

英語には話す試験も入ります。しかし、小さい町や村に住んでいる高校生は、高い交通費や宿泊費しゆくはくひを出して遠くまでテストを受けに行かなければなりません。山口県に住んでいる林さんは、都会の高校生が有利だと書きました。

さらに、答えを文章で書く問題が増えるので、採点さいてんが大変になります。森田くんは「短い期間に5万人分の解答を公平に採点さいてんできないだろう。」とコメントしました。



正しいものに☒をつけなさい。

(i) この記事を書いた人は高校生の意見を聞くために……

(1)

<input type="checkbox"/>	A ウェブサイトを作りました。
<input type="checkbox"/>	B ソーシャルメディアを使いました。
<input type="checkbox"/>	C 高校に行きました。
<input type="checkbox"/>	D 電話を使いました。

(ii) 田村さんが心配していることは……

(1)

<input type="checkbox"/>	A 先生が高校生にインフォメーションを教えるはいけないことです。
<input type="checkbox"/>	B 先生が高校生の心配を理解していないことです。
<input type="checkbox"/>	C 一人一人をサポートする時間が先生にないことです。
<input type="checkbox"/>	D 先生も正しいインフォメーションを持っていないことです。

(iii) 英語を話す試験の問題は……

(1)

<input type="checkbox"/>	A 小さい町や村では仕事で英語を使う必要があまりないことです。
<input type="checkbox"/>	B 小さい町や村の高校生のほうが外国に留学しにくいことです。
<input type="checkbox"/>	C 小さい町や村には会場が足りないことです。
<input type="checkbox"/>	D 小さい町や村に英語母語話者があまり住んでいないことです。

(iv) 森田くんが心配しているのは、……

(1)

<input type="checkbox"/>	A 試験の答えを文章で書かなければならないことです。
<input type="checkbox"/>	B 試験会場に高校生が多く集まりすぎることです。
<input type="checkbox"/>	C 試験の時間が足りないことです。
<input type="checkbox"/>	D 試験の結果が正しくないかもしれないことです。

(Total for Question 2 = 4 marks)



3 下の文章を読みなさい。ある高校生のブログです。

オリヒメがつなぐ人と人

よしふじさんはロボット研究者です。生徒の代わりに授業に出席する「オリヒメ」というロボットを開発しました。それは、よしふじさんが小・中学生のとき不登校を経験したからです。

東京都のある中学校の教室で、英語の授業中、オリヒメがつくえの上に置かれていました。そのオリヒメを使っている明子さんは自分の家にいましたが、オリヒメのカメラを通して授業を見聞きしていました。

授業のあと男子生徒がオリヒメを持ち上げて、教室の様子を見せていました。校長先生は「不登校の生徒にも、休み時間や給食の時間もオリヒメを使ってみんなと会話をして、学校になれてほしい。不安なく学校に通えるようにしてあげたい。」と話していました。

下の文の中でどれが正しいですか。正しいもの4つに☑をつけなさい。

(4)

<input type="checkbox"/>	A オリヒメは、よしふじさんが作ったロボットです。
<input type="checkbox"/>	B よしふじさんは、小・中学校が大好きでした。
<input type="checkbox"/>	C オリヒメは明子さんの部屋のつくえの上にあります。
<input type="checkbox"/>	D 明子さんはこの日、学校に行っていませんでした。
<input type="checkbox"/>	E 明子さんは、学校の英語の授業を見たり聞いたりできました。
<input type="checkbox"/>	F 先生は明子さんのために、特別にビデオを作っています。
<input type="checkbox"/>	G オリヒメは高いので、生徒はさわってはいけません。
<input type="checkbox"/>	H オリヒメは授業時間以外でも使います。
<input type="checkbox"/>	I 校長先生は、オリヒメを使って、不登校の生徒にずっと家で勉強させてあげたいと思っています。

(Total for Question 3 = 4 marks)



DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

BLANK PAGE



P 7 0 7 2 4 R A 0 7 2 4

- 4 下の文章を読みなさい。宮城道雄^{みやぎみちお}の「私の好きな人」という文章からです。質問に日本語で答えなさい。

百閒先生^{ひゃっけん}も私も琴^{こと}が好きで、琴^{こと}を通して知り合った。百閒先生^{ひゃっけん}は今、大学で教えているし、目が見えない私は家で琴^{こと}を教えているが、二人は今でも友だちだ。

今朝、起きると、家の前にあつた私の「琴^{こと}を教えます」というかんばんがほかの家の前に出してあつた。また、ごみばこが遠くのほうへ行つていた。

近所の人に聞くと、百閒先生^{ひゃっけん}が夜遅く家の前を通つたときにしたことが分かつた。そこで、家の人は何もなかつた顔をしようとみんなで決めた。そして、先生が家に来たとき、だれも何も言わなかつた。先生は最後に「今朝、何か変わったことはなかつたか」と聞いたが、みんな「別に」と答えたので、不思議そうだった。

百閒先生^{ひゃっけん}はたしかにいたずらが好きだが、私は彼の声を聞くと、やさしい、親切な心を感じる。いつも散歩^{さんぽ}につれて行つてくれるから大好きだ。



(a) 二人とも、どの楽器^{がっき}に興味を持っていましたか。 (1)

(b) (i) 百閒先生^{ひゃっけん}は、夜中に、どんないたずらをしましたか。文中から1つ書きなさい。 (1)

(b) (ii) 家族の人は、これは百閒先生^{ひゃっけん}がしたことだと、どうやって知りましたか。 (1)

(c) 百閒先生^{ひゃっけん}は どうして「今朝、何か変わったことはありませんでしたか」と聞きましたか。 (1)

(d) 百閒先生^{ひゃっけん}は、どうして不思議そうでしたか。 (1)

(e) 百閒先生^{ひゃっけん}が親切なことは、本文のどこから分かりますか。 (1)

(Total for Question 4 = 6 marks)



5 下の文章を読みなさい。質問に日本語で答えなさい。

目指せユーチューバー

「ユーチューバー」はインターネットのサイト「ユーチューブ」に動画を出す人です。今、多くの若者がユーチューバーになりたいと思っています。この仕事を目指す人のための勉強会が開かれました。

今回の勉強会のテーマは「色」で、色を使って見る人の興味を引く工夫について勉強しました。例えば、赤には活発なイメージがあるので、見た人が元気になります。

ユーチューバーに一番大切なことは個性です。色々な経験をして、人とは違う立場から考えなければなりません。それを楽しく人に伝える自信も必要です。川西さんは美容^{びよう}についてのアイデアを紹介するチャンネルを持っていますが、これは自分が中学生のとき、なやんだことをいかしています。また、どんな会社にスポンサーになってもらえるか、深く考えなければなりません。

日本の多くの若者が自分の考えを人に伝えたいと感じているのは いい ことですね。

- (a) ユーチューバーを目指す若者の数は どうなっていますか。 (1)
-
- (b) 今回の勉強会ではどんなことを学びましたか。 (1)
-
- (c) ユーチューバーの個性をのばすには、どんなことをしたほうがいいですか。文中から **2** つ書きなさい。 (2)
-
-



DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

(d) 川西さんは、どうして美容^{びよう}についてのチャンネルを作ろうと思いましたが。

(1)

(e) ユーチューバーがお金の面で考えることは何ですか。

(1)

(Total for Question 5 = 6 marks)

TOTAL FOR SECTION B = 20 MARKS



Turn to page 21 for SECTION C: WRITING (RESEARCH TASK)

DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

Answer space for your essay (continued)



DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

Answer space for your essay (continued)



P 7 0 7 2 4 R A 0 1 3 2 4

DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

Answer space for your essay (continued)



DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

Answer space for your essay (continued)



P 7 0 7 2 4 R A 0 1 5 2 4

Indicate your question choice on this page.

Indicate which question you are answering by marking a cross [X] in the box. If you change your mind, put a line through the box (X) and then indicate your new question with a cross (X).

Chosen question number:

Question 6

Question 7

Question 8

Question 9

Answer space for your essay

Start here
↓

DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA



OR

9 ^{ふくしま} 福島原発事故後の省エネ生活

下の文章を読みなさい。レストランのサービスの紹介です。

家族みんなで こたつをかこみながら、おでんなど温かい料理を食べることは、日本の昔からの冬の楽しみです。家中を暖めるより体を温めることで、しげんを大切にしながら、冬の寒さをのりきることができます。

最近、都会の人気カフェが こたつと なべセットのサービスを始めました。冬の間、レストランの一部に こたつを置いて、デート中のカップルから新年会のグループまで、色々な人が利用できるようにしました。

日本の伝統的な はんてんを借りて着ることもできます。料理はみんなに知られている すきやきや しゃぶしゃぶだけではなく、西洋風の食事もあります。

昔はどの家でも見られた当たり前の冬の生活の工夫が、今はお金を出して楽しむエンターテインメントに変わっているのは、おもしろいですね。

下のコメントを読みなさい。

「昔の習慣をそのまま使って省エネ生活をするには、現代人にはできません。」

あなたの自由研究と上の文章の両方を考察して、上のコメントに関するあなたの意見を述べなさい。

(40)

TOTAL FOR SECTION C = 40 MARKS

TOTAL FOR PAPER = 80 MARKS



OR

8 高齢化社会

下の文章を読みなさい。ある男の人が書いたブログです。

ぼくは24才で、まだ社会人2年生ですが、自分の車を持っているのが自慢です。大学生のときから車がほしかったのですが、祖父が卒業のあいにお金をくれたので、そのお金で買いました。

祖父は81才で、家の近くをゆっくり歩くことはできますが、バスや電車などを使うのは体力的に難しいです。スーパーや図書館に行くとき、本当は自分で運転したいようです。でもここ数年、お年寄りが運転していて事故を起こすケースが多いので、父とぼくが祖父に話して、運転をやめさせました。

ぼくは仕事が休みの日に、車を使って祖父母をどこかに連れて行きます。祖父は週に1, 2回病院に行かなければならないので大変です。祖母はおしゃべりが好きで、レクリエーションセンターに行きたがります。どうしてぼくに車のお金をくれたのか、分かった気がします。

下のコメントを読みなさい。

「便利な生活ができるように、お年寄りも運転できたほうがいいです。」

あなたの自由研究と上の文章の両方を考察して、上のコメントに関するあなたの意見を述べなさい。

(40)

DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA



OR

7 変わっていく行事

下の文章を読みなさい。秋田県の祭りの紹介です。

秋田県羽後町で行われる西馬音内にしもないぼんおどりは、日本三大ぼんおどりの一つとして知られています。この祭りには七百年の歴史があって、毎年8月16日から18日まで人口約1万5千人の小さな町に、10万人ほどの観光客が集まります。二種類あるおどりも美しいですし、着物も伝統的できれいです。今年はこの祭りがオンラインで行われることになりました。

この町に行くには、駅からバスで25分かかるので不便です。また、おみやげ屋やそば屋以外は何もないので、おもしろくないし、宿を見つけるのも難しいです。ですから、オンラインになって便利になりました。

しかし、オンラインだと、おどりのパフォーマンスの力や楽器がっきの音色が伝わらないし、地元のそばを味わうこともできません。秋田の言葉を聞くことができなかつたのも残念でした。

オンライン祭りに参加して複雑ふくざつな気持ちになりました。

下のコメントを読みなさい。

「伝統的な祭りをみんなに知ってもらうには、オンライン化が重要です。」

あなたの自由研究と上の文章の両方を考察して、上のコメントに関するあなたの意見を述べなさい。

(40)



6 家族関係や人間関係

下の文章を読みなさい。ブログからです。

今日は平成最後の日です。あしたから令和^{れいわ}になりますが、日本はどう変わるでしょうか。

私は今、結婚して子どもが三人いますが、私自身は、父子家庭で育ちました。父は一人で私と姉と弟を育ててくれましたが、私はさびしく感じたことは一度もありません。父は明るくて がんばり屋でした。よくいっしょに遊んでくれましたし、仕事が休みの日も「疲れた」とは言わないで、キャンプや海にも連れて行ってくれました。

私たちはお金がなくて大変でしたが、父は一度もギャンブルをしたり、お洒^{そふぼ}を飲みすぎたりしませんでした。祖父母や近所の人が私たちの生活を助けてくれました。一つだけ悲しかったのは父が仕事で学校の行事に来られなかったことです。

困ったときや、なやんだときの子どもの気持ちを大切にした父のような人に、私もなりたいです。

下のコメントを読みなさい。

「親が一人しかいない家庭が増えると、将来どんな人間が育つか心配です。」

あなたの自由研究と上の文章の両方を考察して、上のコメントに関するあなたの意見を述べなさい。

(40)



DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

SECTION C: WRITING (RESEARCH TASK)

Respond to ONE question from this section.

Write your answers in the spaces provided.

We recommend that you spend around 1 hour 25 minutes on this section.

Write approximately 600 to 700 characters.



DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

BLANK PAGE



DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

BLANK PAGE



DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

DO NOT WRITE IN THIS AREA

BLANK PAGE

Every effort has been made to contact copyright holders to obtain their permission for the use of copyright material. Pearson Education Ltd. will, if notified, be happy to rectify any errors or omissions and include any such rectifications in future editions.

